

2023年6月26日

関係各位

一般病棟における新型コロナウイルス感染症のクラスター終息について
(2023年6月26日終息)

医療法人惇慈会日立港病院
院長 末永 仁

2023年6月10日(土)、一般病棟において新型コロナウイルスの感染者が確認されて以降、クラスターが発生しました。

感染が確認された入院患者様については、病棟内のゾーニング(エリア分け)と感染予防策を講じた上で、医師による診察を継続し、経過観察を行いました。感染が確認された関係職員については、自宅療養にて経過観察を行いました。

2023年6月26日(月)をもって、感染が確認されたすべての入院患者様及び関係職員について、PCR検査の陰性確認が取れましたため、病棟内のゾーニング(エリア分け)が全面解除となりました。これに伴い、一般病棟における新型コロナウイルス感染症のクラスターについては終息と判断し、同日より一般病棟への入院受付、介護医療院への入所受付を再開いたしました。

一般病棟における新型コロナウイルス感染者の発生数について
(最終報告)

感染確認日	入院患者様	関係職員
6月10日(土)	0名	2名
6月12日(月)	7名	3名
6月13日(火)	0名	1名
6月14日(水)	1名	0名
6月15日(木)	1名	0名
合計	9名	6名

日立港病院における外来診療、ことばの教室、発達相談、乳児健診、予防接種、コロナワクチン接種は、通常通り行っております。

一般病棟入院患者様、介護医療院入所者様への面会(重症者を除く)については、2023年7月1日(土)より再開いたします。

この度は、一般病棟入院患者様、ご家族様ならびに関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

また、近隣の医療機関の皆様ならびに関係者の皆様に対し、ご指導・ご支援を賜りましたことに改めて感謝申し上げます。

今後も、職員一同、さらなる感染予防策の徹底を図り、地域の皆様に安心して
お過ごしいただけるよう取り組んでまいります。

皆様のご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。